

第1728回
**例会
プログラム**
2002・1/31 No.30



WEEKLY REPORT

友愛

次回2月3日の例会

1729回 11:30点鐘
函南中央公民館

例会場：東山荘（講堂）

開会点鐘：12:30

ロータリーソング：四つのテスト

内容：ロータリー理解推進月間に因んで

ロータリー情報委員会

会員慶事

・結婚記念日

2月3日 内海 宣彦・良 様ご夫妻

2月3日 稲葉 博之・咲子様ご夫妻

2月4日 小野 寛幸・玉枝様ご夫妻

・夫人誕生日

1月28日 内海 隆治君 ご夫人 幸 子様

1月29日 小早川豊一君 ご夫人 かず代様

会長挨拶

長 田 吉 弘



先週のクラブ協議会には、入会3年未満までの会員にも参加していただきました。協議内容につきましては、2月3日のIM発表者の渡辺より会員企業と中学生の係わりについて質問がありまして、会員より職場体験として受け入れている方が3名ありました。

仕事振りについては、我々の時代は家業の手伝いは当たり前であり働くという事には慣れていたが、今の子は家の手伝いもしていないのではないかという意見がありました。

又、出席委員会からは例会欠席は当日の10時までとなっているが例会開始時間間際の連絡、または、無断欠席もあるとのことで、今後出席報告の時に注意を促すよう要請しました。

会報委員長からは、記事が少ないので写真が多くなってしまふとの報告があり、これに対しては、委員会報告又は、会員からの投稿を促し記事を多くするのが良いとの意見があった。

下半期の委員会活動については、社会奉仕委員会から「水質検査を会員に行っていただき身近なところで環境問題に取り組んでもらいたい」と発表があった。

これについては、又、委員会報告の中で詳しく説明があると思います。

そして、会員増強については、会員増強委員長の方から1名の入会申し込み者があり、随時手続きをしていくと報告があった。

以上が第4回クラブ協議会の簡単な報告ですが、クラブ協議会は、当クラブでは、上・下半期3回ずつ行っている訳ですが、最初の活動計画、終りの活動報告は良いにしても、中間の協議会は、何を協議するのか位置付けをしたらどうかとプログラム委員長から提言がありました。私としても協議会は、物事を決定する会ではないので、通常のクラブフォーラムと目的を混同しなければ、テーマを決めたクラブフォーラムでも良いのではと思っております。先輩の皆様の意見を聞いて工夫をしていきたいと思します。

第2620地区御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日 12:30 ~ 13:30

例会場・事務局/YMCA東山荘

電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

静岡県御殿場市東山1052

会長/長田 吉弘 会報委員長/芹澤 正明

友愛・FRIENDSHIP

添乗員の裏話

勝又 洋



それにしても「添乗員の裏話」とはつくづくとんでもない題名になってしまったと今考えています。私に今までの悪事を白状しろと言っているみたい！なぜ「建築設計事務所の裏話」とか「建築業の裏話」ではないのかと試してみたり。

私がこの旅行業の業界に足を踏み入れたのは今から30年前、その頃は就職難で本来、戸田奈津子さんの様な映画の翻訳をしたく考えていましたが、卒業間近の2月になっても就職先が見つからないでいた時、偶々小山の人で、近畿日本ツーリストから中堅の旅行会社に出向されていた方の紹介で、やはり中堅(その頃業界10番目位)の会社に就職することとなりました。3年ぐらいたったらまあ我慢してもいいか、それに只で海外旅行も行けそうだし、おまけに日当も付くし、一流ホテルにも泊まれるし程度の事を考えて足を踏み入れる事になりました。当時は海外旅行はまだ高嶺の花、台湾に3泊4日で行くにも軽く12万円はしていましたし、ハワイとなると20万円はしていましたから、その旅行に参加してくれるお客様に対しては非常に手間をかけて案内をしていました。渡航の手続きの旅券申請の為、県庁に案内したり、通勤電車の中に重さ20kgもある8mm映写機を持ち込んで説明会の会

場に向かったこともありまして。お陰でその時以来腰が悪くなり、今でも長くあぐらをかけない状態ですが。その様な旅行の案内の後は、出発日の、当時羽田空港での見送りの業務がありました。VIPルームという説明会場を貸切り、これから始まる海外旅行の説明が始まるのでした。先輩の説明の中のつまらない冗談に、これ又つまらない冗談で返す旅行者。

そんな毎日が3ヶ月も続いた後、初めての海外添乗(初めての飛行機搭乗、初めての海外旅行)のチャンスが回って来ました。飛行機の中ではお客様の不安を抱かせない為に、ベテランの顔をしていると先輩方には教えられていますので、大抵の参加者から「何回目ですか?」の質問にも、平然とベテランであるかの答えをしなければならないのは、ドキドキ物でした。

その当時の添乗員は、旅行中はかなり権力の存在でした。航空機の席、ホテルの部屋の配分はまかせられているので、チップがあればその客は優遇される事がありましたし、現地ではお客様より添乗員が神様という現象は当たり前でしたので、袖の下が日常茶飯事でした。

今、大手のパック商品の添乗員は良く教育された添乗社員が多く、その様な事は無いと確信を持って言えますし、我々の様な末端の旅行業者にも教育のチャンスは多く、消費者のクレームをいかに無くし、顧客満足(CS)を追求する体制となって来ています。

2月 御殿場RC例会プログラム

月日	時間	会 場	内 容	担当及び卓話者
2/3 (1729回)	11:30	函南中央公民館	7クラブ 合同例会	7クラブ全員 (第2分区IM)
2/7 (2/3に振り替え)				
2/14 (1730回)	12:30	東山荘	世界理解月間 に因んで	国際奉仕(委員)
2/21 (1731回)	12:30	名鉄菜館	会員卓話 (鳩の話し)	橋本 喜市君
2/28 (1732回)	12:30	東山荘(講堂)	日韓よもやま話し	御殿場日韓友好交流会 会長 林 準君

出席委員会からのお願い

出席委員長 林 由行

欠席する方は、当日10時30分までに御連絡下さい。前日は、1週間前から受け付けています。必ずお守り下さい。

1月24日のスマイル

・本日は、卓話の機会を戴き、有り難うございました。 勝又 洋

前回の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
63名	58名	49名	84.48%	100%

欠席者(9名)

石川 又英君・神谷 高義君・勝間田豪亮君
勝又 敏樹君・大森 清治君・嶋田泉太郎君
菅沼 久君・渡辺 剛康君・大庭健一郎君

メーキャップ(5名)

・1月18日 裾 野 石田 恩君
・1月9日 長 泉 水口 正宏君
・1月18日 裾 野 斉藤 礼志君
・1月18日 裾 野 芹澤 正明君
・1月16日 長 泉 鈴木 栄一君